

4 わたしたちにできることってなんだろう

(1) 電気を使うことで排出される二酸化炭素を減らす取り組み

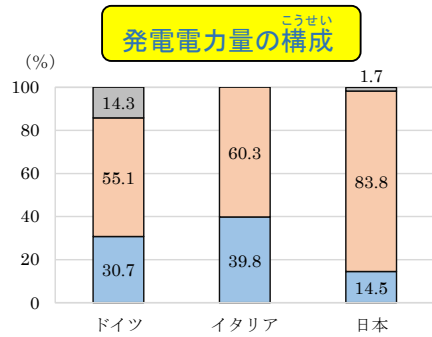
エ 自然の力でつくられたエネルギーについて知ろう

わたしたちの生活の中でいつも使っている電気の多くは、火力発電といって、石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料を燃やしてつくられています。火力発電では、多くの二酸化炭素が発生するため、地球温暖化が進みます。

一方、太陽光などの自然のエネルギーを利用して得られるエネルギーを「再生可能エネルギー」といいます。

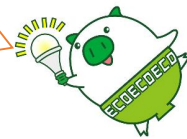
再生可能エネルギーには多くの種類がありますが、日本の再生可能エネルギーによる発電電力量の割合は、全体の14.5%（平成28年度）とまだまだ多くないため、増やしていくことが大切です。

再生可能エネルギーが増えれば、地球温暖化の原因である二酸化炭素の量を減らすことができます。



【出典】経済産業省資源エネルギー庁ホームページ「発電電力量に占める再生可能エネルギー比率の比較」を加工して作成

日本は、再生可能エネルギーの割合がまだまだ低いね。それぞれの施設で発電しやすい場所がちがうんだ。どのようにしたら、再生可能エネルギーが増えていくな。



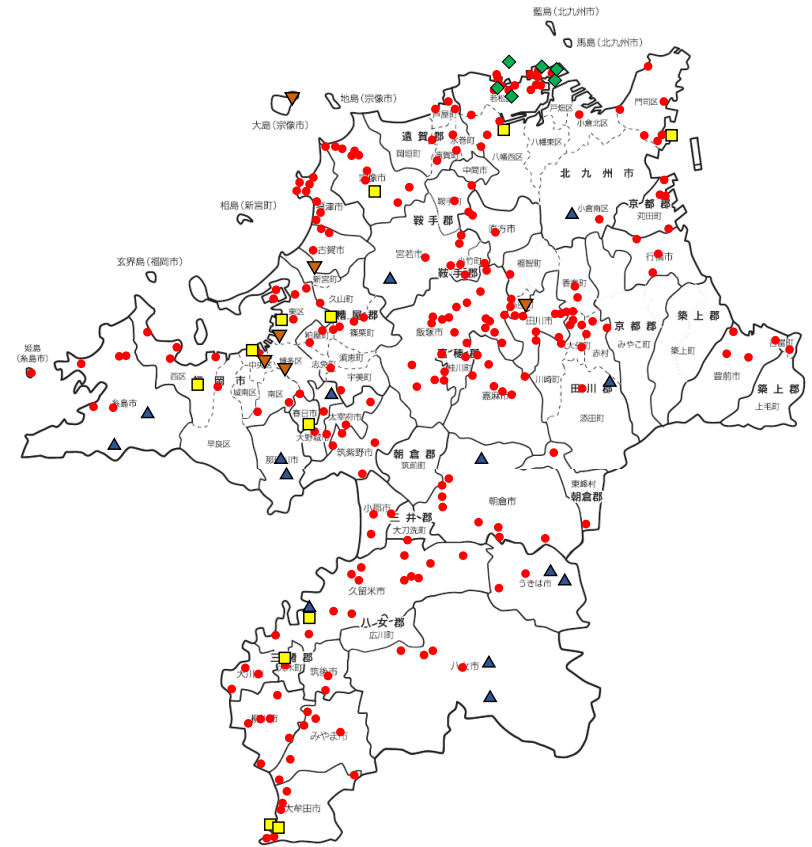
考えてみよう

次の問1～3の場所で、よく発電する施設はなんでしょ。

何を使って発電しているか。また、どのような場所にあるのか、次のページを参考にし、 に書いてみよう。

- 問1 日なたでよく発電するが、夜は苦手な施設 発電
- 問2 海岸など風が強い場所でよく発電する施設 発電
- 問3 温泉地など地下の熱が高い場所でよく発電する施設 発電

県内の主な再生可能エネルギー施設



【出典】ふくおかのエネルギー「福岡県の主な再生可能エネルギー施設」を加工して作成

● 太陽光発電

ソーラーパネルを使い、太陽光の力で電気をつくる。



▲ 水力発電

水が高い所から低い所へ流れる力で電気をつくる。



◆ 風力発電

風が風車を回す力で電気をつくる。



■ バイオマス発電

生ごみや木くずなどの生物資源(バイオマス)を使って電気をつくる。



▼ 地熱発電

地面の奥深くにある蒸気や熱の力で電気をつくる。

